

先生のための春の経済教室 —授業に役立つ経済学—
エコノミストと考えるフューチャー・デザインの視点を生かした
授業のつくり方

私たちが生きる世界は財政や社会保障制度、環境など、数多くの課題に直面しています。これらの課題解決を目指すために「持続可能性」をキーワードにさまざまな実践が学校教育のなかでも、ひろく取り組まれてきました。

春の経済教室では、『フューチャー・デザイン』（日本経済新聞出版）などで、これまでにはない「フューチャー・デザイン」の構想を提起されてきた京都先端科学大学の西條辰義先生をお招きして、現世代と将来世代が共に幸福に生きるための手がかりとなる「フューチャー・デザイン」の視点を生かした授業づくりを考えてゆきます。経済教育とその授業実践に関心のある社会科・公民科、家庭科、商業科の先生方、ひろく教育に関心のあるみなさまの積極的な参加を期待しています。

ところ：慶應義塾大学三田キャンパス北館 3階大会議室+オンライン (Zoom形式)
(先着 50名) (100名)
とき：2026年3月28日(土) 13:00~17:00

参加費：無料 (先着順 3/20 締切:お申し込み後 前日に Zoom の URL をお送りします。
三田キャンパス北館会議室へのお申し込みは 50名に達し次第、受付終了します。)

◉ <<プログラム>>

進行：杉田 孝之 (千葉県立津田沼高等学校 教諭)

◉ 12:30~13:00 受付

◉ 13:00~13:10 主催者挨拶と趣旨説明

◉ 13:10~14:40 講演「フューチャー・デザイン」

—フューチャー・デザインの考え方を中高生にどう伝えるか—
西條 辰義 (京都先端科学大学 特任教授)

◉ 14:40~15:10 講演への質疑

◉ 15:10~15:30 休憩

◉ 15:30~16:50 授業提案と討論

「フューチャー・デザインの視点を生かした授業をどうつくるか」

出席者 問題提起 杉田 孝之 (千葉県立津田沼高等学校 教諭)

授業提案 高橋 克志 (埼玉県宮代町立百間中学校 教諭)

授業提案 大塚 雅之 (大阪府立三国丘高等学校 首席)

コメント 西條 辰義 (京都先端科学大学 特任教授)

◉ 16:50~17:00 まとめ

主催：経済教育ネットワーク <https://econ-edu.net/>

共催：株式会社東京証券取引所 (株式会社日本取引所グループ)、慶應義塾大学商学部

【お申込み・問い合わせ先】 経済教育ネットワーク京都分室 FAX (075)256-3006

お申し込みフォーム <https://econ-edu.net/application/event-application/>

後援：J-FLEC(金融経済教育推進機構)、千葉県教育委員会、埼玉県教育委員会、
東京都公民科・社会科教育研究会、東京都高等学校「倫理」「公共」研究会、
東京都中学校社会科教育研究会

QRコードから
もお申し込み
いただけます。



講演・講師紹介 西條 辰義先生 京都先端科学大学 特任教授 Ph.D. (Economics) (Univ. of Minnesota)

専門 制度設計、実験経済学、フューチャー・デザイン

著書・論文 『実践フューチャー・デザイン』(日本経済新聞出版)2026年1月、
『フューチャー・デザインと社会学』編著(勁草書房)2025年10月

プロフィール オハイオ州立大学講師、カルフォニア大学サンタバーバラ校助教授、筑波大学教授、大阪大学教授、
高知工科大学主幹教授、一橋大学教授、日本学術会議会員 (23,24期)、総合地球環境学研究所プログラム
ディレクターなど